



雪印メグミルク



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月9日

上場会社名 雪印メグミルク株式会社 上場取引所 東 札
 コード番号 2270 URL <https://www.meg-snow.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 啓治
 問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長 (氏名) 畑本 二美 TEL 03-3226-2124
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2022年3月期第3四半期	427,651	—	16,439	△3.0	18,111	△1.8	11,501	△0.3
2021年3月期第3四半期	470,619	0.3	16,955	14.7	18,445	12.5	11,541	12.8

（注）包括利益 2022年3月期第3四半期 11,612百万円（△24.1％） 2021年3月期第3四半期 15,290百万円（21.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	170.31	—
2021年3月期第3四半期	170.69	—

（注）「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。
 このため、当該基準を適用する前の前第3四半期連結累計期間の売上高に対する対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 なお、2021年3月期第1四半期から当該会計基準等を適用したと仮定して算定した増減率は0.7％増であります。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2022年3月期第3四半期	396,994	206,020	51.2	3,010.21
2021年3月期	398,650	198,255	49.0	2,890.65

（参考）自己資本 2022年3月期第3四半期 203,298百万円 2021年3月期 195,213百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	60.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	560,000	1.0	18,500	△6.5	20,000	△7.7	12,500	△16.2	185.09

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注）2. 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、
 上記の連結予想は当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

なお、増減率については2021年3月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した数値を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.11「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年3月期3Q	70,751,855株	2021年3月期	70,751,855株
2022年3月期3Q	3,215,652株	2021年3月期	3,219,054株
2022年3月期3Q	67,533,806株	2021年3月期3Q	67,613,544株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

当社は2022年2月9日（水）にアナリスト、機関投資家向けの電話会議を開催する予定です。

この電話会議で使用する決算説明会資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12
(収益認識関係)	13

(補足説明資料)

2022年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しております。

これに伴い、当第3四半期連結累計期間における売上高は、前第3四半期連結累計期間と比較して大きく減少しております。

そのため、当第3四半期連結累計期間における経営成績に関する説明は、売上高については前第3四半期連結累計期間と比較しての前年同期比（％）を記載せず、（前年同期比－）として表示しております。

詳細は、「2 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」に記載のとおりであります。

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が継続する中、ワクチン接種率の上昇に伴う新規感染者数の減少により、移動や外出の制限が緩和されるなど経済活動の正常化に向かっていました。しかしながら足元では感染力が強い変異株の出現により感染の再拡大が始まっており、先行きは依然不透明な状況が続いております。

食品業界においては、前年度の新型コロナウイルス感染症拡大による内食需要の増加が今年度は落ち着きを見せております。また、外食需要は回復の兆しが見られたものの足元の感染再拡大もあり、依然厳しい状況が続いております。さらには、世界的な原材料価格やエネルギー価格等の高騰により大変厳しい環境となっております。

このような環境下、当社グループは「グループ中期経営計画 2022」に基づき、「4つの事業分野（乳製品事業分野、市乳事業分野、ニュートリション事業分野、飼料・種苗事業分野）における収益基盤の確立」に向けた取り組みを進めました。

この中では、機能性を軸としたヨーグルトおよびチーズなどの主力商品の戦略的拡大とプロダクトミックスの更なる改善、ニュートリション事業分野におけるマーケティング投資の継続による規模拡大と収益確保の両立、飼料・種苗事業分野における戦略的拡大と収益基盤の整備、ならびにグループ経営資源の活用拡大やバリューチェーンの生産性向上によるグループ総合力の強化等に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大が継続する中、従業員の感染予防に取り組み、お客様へ安全で安心して頂ける商品の安定供給に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、売上高は427,651百万円（前年同期比－）、営業利益は16,439百万円（前年同期比3.0％減）、経常利益は18,111百万円（前年同期比1.8％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,501百万円（前年同期比0.3％減）となりました。

セグメントごとの当第3四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。なお、セグメントごとの売上高につきましては、外部顧客に対する金額を記載しております。また、売上高の前年との比較コメントにつきましては、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）を適用したと仮定して算定した数値に基づき記載をしております。

① 乳製品

当セグメントには、乳製品（チーズ、バター、粉乳等）、油脂、ニュートリション事業（機能性食品、粉ミルク等）等の製造・販売が含まれております。

売上高は179,898百万円（前年同期比－）、営業利益は10,263百万円（前年同期比8.7％減）となりました。

（売上高の状況）

バターは引き続き安定供給に努めたことから前年を上回りました。油脂は前年度の新型コロナウイルス感染症拡大の影響による内食需要の増加が今年度は落ち着いたことや原料高騰による価格改定の影響などにより前年を下回りました。

チーズは主力商品である「さけるチーズ」が引き続き好調に推移しました。また、新たに発売しました「6 P チーズ ペッパー入り」が家庭でのおつまみ需要増加の効果もあり、好調に推移しました。しかし今年度は前年度の内食需要の増加が落ち着いたことにより、チーズ全体では前年を下回りました。

機能性食品は定期購入型通販ビジネスが引き続き好調に推移したこと、積極的なマーケティング投資や健康志向の高まりにより引き続き伸長しました。

（営業利益の状況）

原材料コストの増加やオペレーションコストの増加などから減益となりました。

② 飲料・デザート類

当セグメントには、飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザートの製造・販売が含まれております。売上高は185,030百万円（前年同期比ー）、営業利益は3,935百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

（売上高の状況）

飲料は、飲料タイプとしては日本初の「骨密度を高める」機能性表示食品となる「MBPドリンク」等の新商品が売上増加に貢献したものの、飲料全体では夏場の気温低下・長雨の影響による需要期の販売物量の低下や前年度の肉食需要の増加が今年度は落ち着いたことにより前年を下回りました。

ヨーグルトは、販売に注力している保健機能食品として内臓脂肪を減らす乳酸菌「ガセリ菌SP株」を使用した商品群が上期は好調に推移し、累計でも前年を上回りました。また、10月より「目や鼻の不快感を緩和する」機能性表示食品である新商品「乳酸菌ヘルベヨーグルト」および改良品「乳酸菌ヘルベヨーグルト ドリンクタイプ」を発売しました。

デザートは新商品の発売等、商品力強化の取り組みに加え、既存商品の拡売により好調に推移しました。

（営業利益の状況）

宣伝促進費の増加はあったものの、製品構成差や固定経費の減少などにより増益となりました。

③ 飼料・種苗

当セグメントには、牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子の製造・販売、造園事業が含まれております。売上高は36,190百万円（前年同期比ー）、営業利益は1,106百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

（売上高の状況）

配合飼料販売価格の上昇などにより当セグメント全体で前年を上回りました。

（営業利益の状況）

経費の増加などにより減益となりました。

④ その他

当セグメントには、共同配送センター事業、不動産賃貸事業等が含まれております。

売上高は26,532百万円（前年同期比ー）、営業利益は1,070百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

（資産の部）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,656百万円の減少となりました。

これは主に、売上債権や土地が増加した一方で、現金及び預金やその他に含まれる未収入金が減少したことなどによります。

（負債の部）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して9,421百万円の減少となりました。

これは主に、仕入債務が増加した一方で、返済により借入金が減少したことなどによります。

（純資産の部）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して7,764百万円の増加となりました。

これは主に、その他有価証券評価差額金が減少した一方で、利益剰余金が増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、8,604百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの原因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、21,565百万円の収入（前年同期は16,246百万円の収入）となりました。前年同期との比較では、主に未収入金の増減額が減少したことや減価償却費が増加したことなどにより、5,319百万円の収入増となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、15,884百万円の支出（前年同期は24,404百万円の支出）となりました。前年同期との比較では、主に有形及び無形固定資産の取得による支出が減少したことなどにより、8,520百万円の支出減となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、19,029百万円の支出（前年同期は7,284百万円の収入）となりました。前年同期との比較では、主に長期借入れによる収入が減少したこと、長期借入金の返済による支出が増加したことなどにより、26,313百万円の支出増となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月13日の「2021年3月期決算短信」で公表いたしました2022年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしました。

売上高は、乳製品セグメントおよび飲料・デザート類セグメントにおいて、前年の新型コロナウイルス感染症の影響による内食需要の増加が今年度は落ち着いたことの影響などから、前回発表予想を下回る見込みです。また、利益面におきましては、売上高が前回発表予想を下回る見込みであることに加え、世界的な原材料価格やエネルギー価格の高騰といった要因の影響を見込むなどにより、営業利益および経常利益がそれぞれ前回発表予想を下回る見込みです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	570,000	20,500	21,500	12,500	185.09
今回発表予想 (B)	560,000	18,500	20,000	12,500	185.09
増減額 (B-A)	△10,000	△2,000	△1,500	—	
増減率 (%)	△1.8%	△9.8%	△7.0%	—	
(ご参考) 前期連結業績 (2021年3月期)	554,563	19,780	21,662	14,913	220.64

※ 上記の予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

※ 前期連結業績の売上高は、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を2021年3月期第1四半期から適用したと仮定し、作成しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,840	8,615
受取手形及び売掛金	71,710	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	84,630
商品及び製品	43,881	45,162
仕掛品	1,114	826
原材料及び貯蔵品	14,931	13,624
その他	8,614	5,483
貸倒引当金	△377	△389
流動資産合計	161,716	157,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	55,547	55,123
機械装置及び運搬具（純額）	60,434	59,827
土地	47,774	49,377
その他（純額）	13,521	14,482
有形固定資産合計	177,277	178,810
無形固定資産		
のれん	645	585
その他	2,867	2,726
無形固定資産合計	3,512	3,312
投資その他の資産		
投資有価証券	44,517	44,947
繰延税金資産	3,092	2,917
その他	8,768	9,248
貸倒引当金	△234	△195
投資その他の資産合計	56,143	56,917
固定資産合計	236,933	239,040
資産合計	398,650	396,994

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	55,002	59,001
電子記録債務	4,784	5,740
短期借入金	32,032	17,547
未払法人税等	3,521	1,409
賞与引当金	5,293	2,846
その他	27,924	32,615
流動負債合計	128,558	119,160
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	32,046	31,886
繰延税金負債	5,149	5,651
再評価に係る繰延税金負債	3,815	3,815
役員退職慰労引当金	20	14
ギフト券引換引当金	68	—
退職給付に係る負債	9,570	9,823
資産除去債務	1,331	1,247
その他	9,833	9,373
固定負債合計	71,835	71,813
負債合計	200,394	190,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	17,607	17,027
利益剰余金	137,941	146,665
自己株式	△5,355	△5,346
株主資本合計	170,192	178,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,952	16,369
繰延ヘッジ損益	△3	26
土地再評価差額金	8,570	8,570
為替換算調整勘定	△48	151
退職給付に係る調整累計額	△449	△165
その他の包括利益累計額合計	25,020	24,951
非支配株主持分	3,042	2,722
純資産合計	198,255	206,020
負債純資産合計	398,650	396,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	470,619	427,651
売上原価	360,764	357,686
売上総利益	109,855	69,965
販売費及び一般管理費	92,900	53,525
営業利益	16,955	16,439
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	684	712
持分法による投資利益	964	903
その他	635	748
営業外収益合計	2,288	2,367
営業外費用		
支払利息	305	304
その他	493	391
営業外費用合計	799	695
経常利益	18,445	18,111
特別利益		
固定資産売却益	27	2
投資有価証券売却益	15	—
特別利益合計	43	2
特別損失		
固定資産売却損	9	24
固定資産除却損	985	1,401
減損損失	672	242
その他	162	15
特別損失合計	1,829	1,683
税金等調整前四半期純利益	16,658	16,431
法人税等	5,061	4,783
四半期純利益	11,597	11,647
非支配株主に帰属する四半期純利益	56	146
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,541	11,501

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	11,597	11,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,118	△561
繰延ヘッジ損益	7	30
為替換算調整勘定	△98	226
退職給付に係る調整額	475	283
持分法適用会社に対する持分相当額	190	△13
その他の包括利益合計	3,692	△35
四半期包括利益	15,290	11,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,259	11,432
非支配株主に係る四半期包括利益	30	179

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	16,658	16,431
減価償却費	11,866	12,864
減損損失	672	242
持分法による投資損益(△は益)	△964	△903
のれん償却額	66	74
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14	△27
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,408	△2,448
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△437	△565
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	900	563
ギフト券引換引当金の増減額(△は減少)	△8	—
固定資産除売却損益(△は益)	967	1,422
受取利息及び受取配当金	△689	△715
支払利息	305	304
未収入金の増減額(△は増加)	△406	3,786
売上債権の増減額(△は増加)	△11,483	△12,867
棚卸資産の増減額(△は増加)	421	400
仕入債務の増減額(△は減少)	3,601	4,924
その他	2,404	3,415
小計	21,452	26,903
利息及び配当金の受取額	788	789
利息の支払額	△297	△315
法人税等の支払額	△5,697	△5,811
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,246	21,565
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2	—
貸付けによる支出	△244	△2
貸付金の回収による収入	94	46
有形及び無形固定資産の取得による支出	△24,263	△15,607
有形及び無形固定資産の売却による収入	60	12
投資有価証券の取得による支出	△14	△420
投資有価証券の売却による収入	55	25
その他	△89	61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,404	△15,884

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70	600
長期借入れによる収入	12,540	290
長期借入金の返済による支出	△1,538	△15,535
自己株式の取得による支出	△392	△4
配当金の支払額	△2,704	△2,704
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,076
その他	△687	△595
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,284	△19,029
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	123
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△882	△13,225
現金及び現金同等物の期首残高	15,524	21,829
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,641	8,604

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用により、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える主な影響は以下のとおりであります。

・顧客に支払われる対価

従来は主に販売費及び一般管理費における販売促進費や運送保管料として計上していた取引において、当社グループが顧客に対して支払いを行なっている場合で、顧客に支払われる対価が顧客からの別個の財又はサービスに対する支払いではない場合については、取引価格からその対価を控除し、収益を測定することとしております。

・代理人取引

従来は、顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客への商品の提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から商品の仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は46,728百万円減少し、売上原価は6,194百万円減少し、販売費及び一般管理費は40,533百万円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は69百万円減少しております。

また、収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行なっておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
外部顧客への売上高	199,210	211,539	32,911	443,661	26,958	470,619	—	470,619
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,323	85	587	9,997	11,034	21,031	△21,031	—
計	208,533	211,625	33,499	453,658	37,992	491,651	△21,031	470,619
セグメント利益	11,247	3,747	1,125	16,119	1,082	17,202	△246	16,955

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、共同配送センター事業及び不動産賃貸事業等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額 △246百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	179,898	185,030	36,190	401,119	26,532	427,651	—	427,651
外部顧客への売上高	179,898	185,030	36,190	401,119	26,532	427,651	—	427,651
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,792	96	726	10,615	9,442	20,057	△20,057	—
計	189,691	185,126	36,916	411,734	35,975	447,709	△20,057	427,651
セグメント利益	10,263	3,935	1,106	15,306	1,070	16,376	62	16,439

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、共同配送センター事業及び不動産賃貸事業等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額 62百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。



未来は、ミルクの中にある。

雪印メグミルク

2022年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料

目 次

	頁
表紙	
1. 四半期連結損益計算書（実績・予想）	1
2. 四半期連結商品分野別売上高・セグメント別営業利益（実績・予想）	2
3. 連結営業利益の増減要因（実績・予想）	4
4. 四半期連結貸借対照表（実績）	5
5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（実績）	5
6. その他経営数値（実績・予想）	6
7. 財務実績データ	7

この資料に掲載されている業績予想につきましては、将来に関する見通しであり、不確実な要因を含んでいます。実際の業績はさまざまな不確定要因により予想と異なる可能性がありますことをご承知おください。また、本資料は投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

雪印メグミルク株式会社

1. 四半期連結損益計算書（実績・予想）（2021年11月9日に公表したのから、通期業績予想を修正しております。）

（単位：億円）（億円未満切捨て）

	2022年3月期														【予想】2022年3月期							
	第1四半期連結累計期間				第2四半期連結累計期間				第3四半期連結累計期間				第4四半期連結累計期間				上期			通期		
	前期	当期	対前期増減		前期	当期	対前期増減		前期	当期	対前期増減		前期	当期	対前期増減		金額	対前期増減		金額	対前期増減	
			金額	増減率(%)			金額	増減率(%)			金額	増減率(%)			金額	増減率(%)		金額	増減率(%)			
売上高	1,398	1,428	29	2.1	2,829	2,869	39	1.4	4,244	4,276	31	0.7	5,545				2,880	50	1.8	5,600	54	1.0
売上原価	1,175	1,180	4	0.4	2,375	2,391	16	0.7	3,555	3,576	21	0.6	4,651									
売上高比(%)	84.1	82.7			84.0	83.4			83.8	83.6			83.9									
販売費及び一般管理費	172	182	9	5.7	343	355	11	3.5	519	535	15	3.0	695									
売上高比(%)	12.3	12.8			12.1	12.4			12.2	12.5			12.5									
営業利益	50	65	14	29.8	110	122	11	10.1	169	164	△5	△3.0	197				108	△2	△2.6	185	△12	△6.5
売上高比(%)	3.6	4.6			3.9	4.3			4.0	3.8			3.6				3.8			3.3		
営業外収益	6	9	2	32.4	14	15	0	3.7	22	23	0	3.4	30									
営業外費用	2	2	△0	△18.5	5	4	△1	△20.4	7	6	△1	△13.0	11									
経常利益	54	72	17	32.3	119	132	12	10.8	184	181	△3	△1.8	216				114	△5	△4.8	200	△16	△7.7
売上高比(%)	3.9	5.1			4.2	4.6			4.3	4.2			3.9				4.0			3.6		
特別利益	0	0	△0	△57.5	0	0	△0	△65.4	0	0	△0	△93.1	31									
特別損失	7	3	△3	△50.4	14	9	△5	△37.2	18	16	△1	△8.0	36									
税金等調整前四半期(当期)純利益	47	68	21	45.0	104	123	18	17.6	166	164	△2	△1.4	211									
売上高比(%)	3.4	4.8			3.7	4.3			3.9	3.8			3.8									
法人税等	15	20	4	31.0	33	36	3	10.3	50	47	△2	△5.5	61									
非支配株主に帰属する四半期(当期)純損益	0	0	0	183.7	△0	0	1	—	0	1	0	158.4	0									
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	31	48	16	51.1	71	85	13	19.2	115	115	△0	△0.3	149				68	△3	△5.5	125	△24	△16.2
売上高比(%)	2.3	3.4			2.5	3.0			2.7	2.7			2.7				2.4			2.2		

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記表中の数値は全て2021年3月期第1四半期から当該会計基準等を適用したと仮定し、作成しております。

2. 四半期連結商品分野別売上高・セグメント別営業利益（実績・予想）（2021年11月9日に公表したものから、通期業績予想を修正しております。）

（単位：億円）（億円未満切捨て）

			2022年3月期																【予想】2022年3月期					
			第1四半期連結累計期間				第2四半期連結累計期間				第3四半期連結累計期間				第4四半期連結累計期間				上期			通期		
			前期	当期	対前期増減		前期	当期	対前期増減		前期	当期	対前期増減		前期	当期	対前期増減		金額	対前期増減		金額	対前期増減	
					金額	増減率(%)			金額	増減率(%)			金額	増減率(%)			金額	増減率(%)		金額	増減率(%)		金額	増減率(%)
売上高	バター	54	53	△1	△2.5	102	103	1	1.0	167	171	3	2.0	217				105	3	3.0	225	7	3.5	
	油脂	26	21	△4	△18.3	47	41	△5	△12.4	70	62	△8	△11.4	90				46	△0	△1.0	82	△8	△9.0	
	チーズ	145	139	△5	△3.8	283	276	△7	△2.6	439	428	△10	△2.5	562				282	△1	△0.5	558	△3	△0.7	
	上記以外	55	61	5	10.8	111	126	14	13.3	176	199	22	12.9	234				124	12	11.5	250	15	6.8	
	子会社等	288	306	17	6.1	595	630	34	5.8	900	937	37	4.1	1,200				610	15	2.6	1,241	41	3.5	
	乳製品計	570	582	11	2.1	1,140	1,178	37	3.3	1,754	1,798	44	2.5	2,306				1,170	29	2.6	2,360	53	2.3	
	白物飲料	185	192	7	3.8	386	375	△10	△2.8	576	556	△19	△3.4	755				409	22	5.8	732	△22	△3.0	
	色物飲料	81	77	△4	△5.0	169	161	△8	△5.0	243	230	△13	△5.5	312				172	2	1.7	296	△15	△4.9	
	ヨーグルト	126	132	5	4.2	249	255	5	2.1	367	368	1	0.4	487				261	11	4.8	487	△0	△0.1	
	デザート・生クリーム	53	53	0	1.8	105	108	2	2.5	160	164	3	2.3	212				106	1	1.0	220	7	3.5	
	上記以外	6	7	0	7.7	15	16	1	11.9	23	25	2	9.1	31				18	3	22.7	34	3	9.7	
	子会社等	173	170	△2	△1.6	371	346	△25	△6.9	545	504	△41	△7.6	687				341	△30	△8.1	658	△28	△4.2	
	飲料・デザート類計	627	634	6	1.1	1,298	1,263	△35	△2.7	1,917	1,850	△66	△3.5	2,486				1,310	11	0.9	2,430	△56	△2.3	
	飼料	78	92	13	17.1	154	188	33	21.8	237	286	48	20.5	321				162	7	4.7	378	56	17.7	
	種苗等	33	32	△0	△2.0	57	58	0	1.7	72	75	2	4.1	88				58	0	0.0	91	2	3.3	
飼料・種苗計	112	125	12	11.5	212	247	34	16.3	310	361	51	16.6	410				220	7	3.4	470	59	14.6		
その他	88	86	△1	△2.0	177	180	2	1.4	263	265	2	0.8	341				180	2	1.3	340	△1	△0.5		
全社連結合計	1,398	1,428	29	2.1	2,829	2,869	39	1.4	4,244	4,276	31	0.7	5,545				2,880	50	1.8	5,600	54	1.0		
営業利益	乳製品	32	35	2	9.2	65	63	△2	△3.7	112	102	△9	△8.7	136				57	△8	△13.2	120	△16	△12.3%	
	飲料・デザート類	8	17	9	105.0	27	34	7	26.3	37	39	1	5.0	41				35	7	26.6	43	1	3.8%	
	飼料・種苗	7	8	1	18.0	12	14	2	17.8	11	11	△0	△1.6	11				11	△1	△11.2	9	△2	△19.9%	
	その他	2	3	0	16.7	6	8	2	37.9	10	10	△0	△1.1	10				5	△1	△23.0	13	2	23.1%	
	全社連結合計	50	65	14	29.8	110	122	11	10.1	169	164	△5	△3.0	197				108	△2	△2.6	185	△12	△6.5%	

※1. セグメント別の主な取扱商品類 乳製品：乳製品（チーズ、バター、粉乳等）、油脂、ニュートリション事業（機能性食品、粉ミルク等）他

飲料・デザート類：飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザート、生クリーム他

飼料・種苗：牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子、造園事業他 その他：共同配送センター事業、不動産賃貸事業他

※2. 売上高は外部顧客に対する金額を記載しております。なお、前期比についても外部顧客に対する金額の比較によります。

※3. 子会社等は、子会社の売上高および連結処理（グループ内相殺等）の合計を記載しております。飼料・種苗の売上高は、連結ベース（グループ内相殺後）の内訳で記載しております。

※4. 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記表中の数値は全て2021年3月期第1四半期から当該会計基準等を適用したと仮定し、作成しております。

【乳製品のうち、ニュートリション事業売上高】

(単位：億円) (億円未満切捨て)

		2022年3月期																【予想】2022年3月期					
		第1四半期連結累計期間				第2四半期連結累計期間				第3四半期連結累計期間				第4四半期連結累計期間				上期			通期		
		前期 当期		対前期増減		前期 当期		対前期増減		前期 当期		対前期増減		前期 当期		対前期増減		金額		対前期増減		金額	
				金額	増減率 (%)			金額	増減率 (%)			金額	増減率 (%)			金額	増減率 (%)	金額	金額	増減率 (%)	金額	金額	増減率 (%)
売	機能性食品	13	16	3	22.3	28	32	3	13.8	45	50	5	12.2	61				29	1	3.6	66	5	8.8
上	粉ミルク等	28	26	△1	△4.4	54	54	0	0.8	82	83	1	1.3	106				54	△0	△0.2	107	1	1.5
高	ニュートリション 事業連結合計	41	43	1	4.3	83	87	4	5.3	127	134	6	5.1	167				84	0	1.1	174	7	4.2

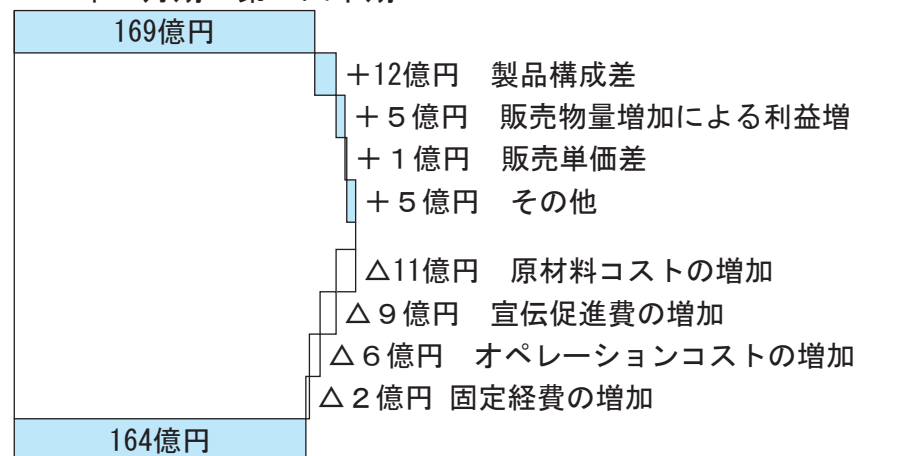
※1. ニュートリション事業の売上高は、連結ベース（グループ内相殺後）の内訳で記載しております。

※2. 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記表中の数値は全て2021年3月期第1四半期から当該会計基準等を適用したと仮定し、作成しております。

3. 連結営業利益の増減要因（実績・予想）（2021年11月9日に公表したものから、通期業績予想を修正しております。）

・実績

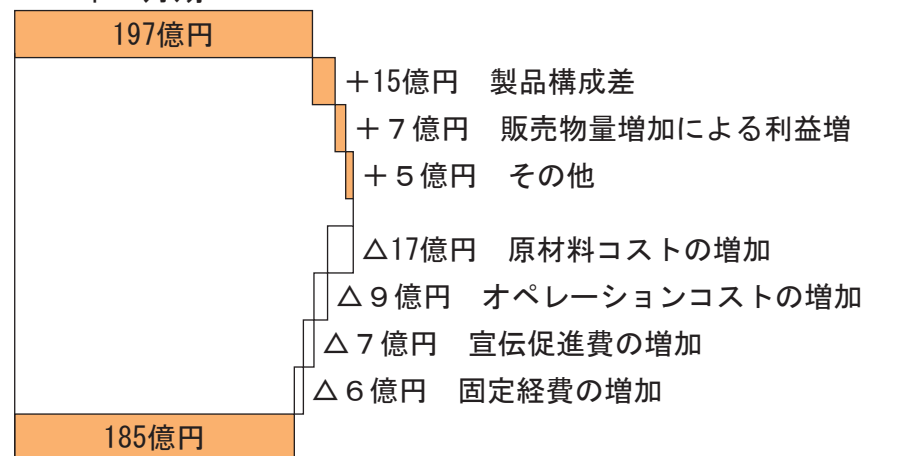
2021年3月期 第3四半期



2022年3月期 第3四半期

・予想

2021年3月期



2022年3月期（予想）

【セグメント別内訳】

区分	増減要因	前年 通期	2022年3月期 第3四半期 増減要因					四半期推移（累計）			
			合計	乳製品	飲料・ デザート	飼料・ 種苗	その他	1Q	2Q	3Q	4Q
限界利益	販売単価差	10	1	△1	△1	3	0	4	3	1	
	販売物量増減	△18	5	3	0	0	0	4	5	5	
	製品構成差	1	12	0	12	0	0	6	11	12	
	原材料コスト	1	△11	△7	△4	0	0	△1	△6	△11	
	オペレーションコスト	△10	△6	△3	△3	0	0	2	△1	△6	
	その他	12	5	3	1	0	0	5	4	5	
	小計	△4	6	△5	5	3	0	20	16	6	
固定費他	宣伝促進費	11	△9	△1	△8	0	0	△6	△8	△9	
	固定経費	10	△2	△3	4	△3	0	0	3	△2	
	小計	21	△11	△4	△4	△3	0	△6	△5	△11	
	合計	17	△5	△9	1	△0	△0	14	11	△5	

（単位：億円）（億円未満切り捨て）

区分	増減要因	【予想】 2022年3月期 通期 増減要因				
		合計	乳製品	飲料・ デザート	飼料・ 種苗	その他
限界利益	販売単価差	0	△1	△1	2	0
	販売物量増減	7	4	0	0	1
	製品構成差	15	0	15	0	0
	原材料コスト	△17	△12	△5	0	0
	オペレーションコスト	△9	△4	△5	0	0
	その他	5	3	1	0	0
	小計	1	△10	5	2	1
固定費他	宣伝促進費	△7	0	△7	0	0
	固定経費	△6	△6	3	△4	1
	小計	△13	△6	△4	△4	1
	合計	△12	△16	1	△2	2

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記予想における増減要因は2021年3月期第1四半期から当該会計基準等を適用したと仮定し、作成しております。

4. 四半期連結貸借対照表（実績）

（単位：億円）（億円未満切捨て）

	2021年 3 月期末	2022年 3 月期 第 3 四半期末	増減金額		2021年 3 月期末	2022年 3 月期 第 3 四半期末	増減金額
（流動資産）	1,617	1,579	△37	（流動負債）	1,285	1,191	△93
現金及び預金	218	86	△132	仕入債務	597	647	49
売上債権	717	846	129	短期借入金	320	175	△144
棚卸資産	599	596	△3	その他	367	368	1
その他	82	50	△31	（固定負債）	718	718	△0
（固定資産）	2,369	2,390	21	社債	100	100	－
有形固定資産	1,772	1,788	15	長期借入金	320	318	△1
無形固定資産	35	33	△2	退職給付に係る負債	95	98	2
投資有価証券	445	449	4	その他	202	201	△1
繰延税金資産	30	29	△1	負債合計	2,003	1,909	△94
その他	85	90	5	株主資本等	1,952	2,032	80
資産合計	3,986	3,969	△16	非支配株主持分	30	27	△3
				純資産合計	1,982	2,060	77
				負債・純資産合計	3,986	3,969	△16

5. 連結キャッシュ・フロー計算書（実績）

（単位：億円）（億円未満切捨て）

	2022年 3 月期											
	第 1 四半期連結累計期間			第 2 四半期連結累計期間			第 3 四半期連結累計期間			第 4 四半期連結累計期間		
	前期	当期	増減金額	前期	当期	増減金額	前期	当期	増減金額	前期	当期	増減金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	20	84	63	96	186	89	162	215	53	265		
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△62	△51	11	△157	△109	48	△244	△158	85	△270		
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	68	△37	△106	78	△41	△119	72	△190	△263	67		
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	1	2	△0	1	1	△0	1	1	0		
V 現金及び現金同等物の増減額	25	△2	△28	17	36	19	△8	△132	△123	63		
VI 現金及び現金同等物の期首残高	155	218	63	155	218	63	155	218	63	155		
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	181	215	34	172	254	82	146	86	△60	218		
（参考）フリー・キャッシュ・フロー（I＋II）	△41	33	75	△61	76	137	△81	56	138	△5		

6. その他経営数値（実績・予想）

（単位：億円）（億円未満切捨て）

	2022年3月期								【予想】 2022年3月期 通期
	第1四半期連結累計期間		第2四半期連結累計期間		第3四半期連結累計期間		通期		
	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期	
設備投資額	87	45	167	94	206	143	266		240
減価償却費※	39	42	79	84	118	128	159		173
研究開発費	11	12	21	21	33	33	42		
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		第4四半期末		
	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期	
従業員数（人）	5,787	5,777	5,776	5,742	5,770	5,710	5,669		

※減価償却費は有形固定資産、無形固定資産（「のれん」を除く）および長期前払費用の償却費を加算したのになります。

	2017年3月期 通期	2018年3月期 通期	2019年3月期 通期	2020年3月期 通期	2021年3月期 通期
営業利益率	3.2%	3.2%	2.9%	2.9%	3.2%
EBITDA	338億円	345億円	331億円	341億円	356億円
ROE	9.5%	9.0%	6.7%	7.1%	8.1%
自己資本比率	41.9%	43.9%	46.3%	47.3%	49.0%
配当性向	20.9%	20.3%	25.2%	22.3%	18.1%
有利子負債残高※	835億円	750億円	717億円	693億円	793億円

※有利子負債残高は借入金残高に、社債及びリース債務残高を加算したのになります。

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しておりますが、2021年3月期通期までの数値につきましては当該会計基準等を適用前の数値となっております。

7. 財務実績データ

連結貸借対照表

(単位：億円) (億円未満切捨て)

	2017年3月期末		2018年3月期末		2019年3月期末		2020年3月期末		2021年3月期末	
	実績	増減金額	実績	増減金額	実績	増減金額	実績	増減金額	実績	増減金額
(流動資産)	1,386	△32	1,465	78	1,488	67	1,511	23	1,617	105
現金及び預金	166	11	146	△20	143	△2	155	11	218	63
売上債権	650	△2	693	42	747	54	718	△28	717	△1
棚卸資産	484	△39	539	54	556	17	589	33	599	9
繰延税金資産	45	0	43	△1	—	—	—	—	—	—
その他	39	△2	42	3	40	△2	47	6	82	34
(固定資産)	2,028	5	2,063	35	2,105	14	2,192	86	2,369	176
有形固定資産	1,645	△15	1,647	1	1,623	△24	1,710	87	1,772	62
無形固定資産	49	△9	39	△10	32	△7	37	5	35	△2
投資有価証券	260	16	293	33	354	61	348	△6	445	97
繰延税金資産	21	△1	21	0	29	△19	30	0	30	0
その他	51	15	62	10	66	4	66	0	85	18
資産 合計	3,415	△26	3,529	113	3,594	82	3,704	109	3,986	282
(流動負債)	1,210	△108	1,406	196	1,179	△227	1,203	23	1,285	82
仕入債務	598	△13	644	46	640	△4	607	△32	597	△10
短期借入金	294	△52	418	124	199	△218	181	△18	320	138
その他	317	△43	343	25	339	△4	413	74	367	△46
(固定負債)	749	△48	548	△200	727	195	720	△7	718	△1
社債	—	—	—	—	100	100	100	—	100	—
長期借入金	473	△60	270	△202	358	87	351	△7	320	△30
退職給付に係る負債	82	△7	86	4	93	7	100	6	95	△4
その他	194	20	191	△2	175	0	168	△6	202	33
負債 合計	1,960	△157	1,955	△4	1,906	△32	1,923	16	2,003	80
株主資本等	1,431	131	1,550	118	1,662	112	1,751	88	1,952	201
非支配株主持分	23	△0	23	0	24	1	29	4	30	0
純資産 合計	1,454	130	1,573	118	1,687	114	1,780	93	1,982	201
負債・純資産 合計	3,415	△26	3,529	113	3,594	82	3,704	109	3,986	282

連結損益計算書

(単位：億円, %) (億円未満切捨て)

	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	実績	増減率(%)	実績	増減率(%)	実績	増減率(%)	実績	増減率(%)	実績	増減率(%)
売上高	5,879	1.7	5,961	1.4	6,033	1.2	6,134	1.7	6,151	0.3
乳製品	2,323	2.4	2,397	3.2	2,410	0.5	2,490	3.4	2,623	5.3
飲料・デザート類	2,774	3.0	2,754	△0.7	2,797	1.5	2,839	1.5	2,744	△3.3
飼料・種苗	430	△6.4	447	4.0	460	3.0	437	△5.1	433	△0.8
その他	350	△2.7	361	3.2	366	1.2	366	0.2	350	△4.5
売上原価	4,461	0.4	4,522	1.4	4,608	1.9	4,702	2.0	4,725	0.5
販売費及び一般管理費	1,230	2.6	1,245	1.3	1,252	0.6	1,251	△0.1	1,228	△1.9
営業利益	187	33.9	193	3.3	172	△11.0	179	4.5	197	9.9
乳製品	117	23.9	121	3.6	117	△3.1	115	△1.7	136	18.3
飲料・デザート類	46	101.2	47	3.0	31	△33.4	52	65.0	41	△20.8
飼料・種苗	12	45.9	13	7.6	11	△13.8	10	△10.9	11	8.4
その他	11	△16.9	11	3.4	10	△7.1	1	△83.9	10	519.6
営業外収益	28	25.5	27	△3.8	28	6.0	28	△2.3	30	7.2
営業外費用	13	△35.4	10	△17.0	11	1.3	11	3.1	11	0.3
経常利益	202	42.5	209	3.6	190	△9.4	196	3.5	216	10.1
特別利益	3	△96.8	1	△48.6	5	172.1	1	△79.8	31	2,822.9
特別損失	27	△29.1	21	△23.6	42	101.1	29	△32.1	36	26.0
税金等調整前当期純利益	178	△19.6	190	6.7	152	△19.9	168	10.5	211	25.3
法人税等	48	△31.6	56	16.7	43	△23.4	45	5.7	61	34.5
非支配株主に帰属する損益	0	△72.2	0	△49.6	1	1,563.9	1	△28.3	0	△48.5
親会社株主に帰属する当期純利益	129	△13.7	133	3.1	107	△19.7	121	13.1	149	22.6

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円) (億円未満切捨て)

	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	実績	増減金額	実績	増減金額	実績	増減金額	実績	増減金額	実績	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー(Ⅰ)	299	35	228	△71	219	△8	243	23	265	22
投資活動によるキャッシュ・フロー(Ⅱ)	△144	△189	△117	26	△142	△24	△166	△23	△270	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143	109	△129	14	△73	55	△66	7	67	134
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0	0	0	△0	△0	0	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額	11	△44	△18	△30	2	20	10	8	63	52
現金及び現金同等物の期首残高	147	56	159	11	140	△18	143	2	155	12
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	—	—	—	—	—	1	1	—	△1
現金及び現金同等物の期末残高	159	11	140	△18	143	2	155	12	218	63
(参考)フリー・キャッシュ・フロー(Ⅰ+Ⅱ)	155	△154	110	△45	76	△33	76	0	△5	△82

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しておりますが、2021年3月期までの数値につきましては当該会計基準等を適用前の数値となっております。